

膵腎同時移植と親族優先の関係について

【前提】 脳器提供者（ドナー）から膵臓及び腎（1腎の場合を含む）の提供があった場合には膵腎同時移植希望者が腎単独移植希望者よりも優先される。

また、肝腎同時移植希望者と膵腎同時移植希望者が選定され、ドナーから1腎の提供がある場合は、肝腎同時移植者に優先的に腎臓を配分する。

【今後（案）】

1. 膵臓移植の待機者が優先すべき親族の場合（膵腎同時移植を希望）

【考え方】 ドナーからの腎臓の提供の数、肝腎同時移植希望者の有無や腎臓移植希望者の優先すべき親族の該当にかかわらず、膵腎同時移植に対して優先的に腎臓が配分される。

		臓器提供者の腎臓	
		2腎	1腎
移植希望者		親族の該当	
肝臓選択基準	第一位：肝腎同時移植	無	2
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	有	1
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	—	
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	—	

2. 膵腎同時移植の待機者が優先すべき親族ではない場合

【考え方】 膵腎同時移植の待機者が優先すべき親族ではなく、腎臓移植希望者が優先すべき親族の場合、当該親族に対して優先的に腎臓が配分される。

(1) 腎臓移植希望者（レシピエント）が2名とも優先すべき親族の場合

		臓器提供者の腎臓	
		2腎提供	1腎
移植希望者		親族の該当	
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	無	
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	有	1
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	有	2

(2) 腎臓移植希望者（レシピエント）の内1名が優先すべき親族の場合

		臓器提供者の腎臓	
		2腎提供	1腎
移植希望者		親族の該当	
膵臓選択基準	第一位：膵腎同時移植	無	2
腎臓選択基準	第一位：腎臓単独	有	1
腎臓選択基準	第二位：腎臓単独	無	